



【作業場所】
香北市役所香北支所
【申込期限】6月29日(金)
【問い合わせ・申込先】
香北支所地域振興課
☎52・9286

【募集】
毎年アジサイのシーズン
が終わった後、せん定作業
を行っています。作業に参
加してくださるボランティア
を募集します。
【日時】7月8日(日)
8時～11時30分※小雨決行
【集合場所】
香北市役所香北支所

アジサイせん定
ボランティア募集

募集



【問い合わせ・申込先】
土佐山田まつり実行委員会
事務局(産業振興課内)
☎53・1084

【花火募金箱の設置】
花火募金箱を市内各地に
設置しています。花火募金
は、打ち上げ花火の資金と
させていただきます。皆さ
まのご協力をお願いします。
※高知工科大学、栄町踏切
区間の無料送迎バスは廃止
となっています。ご不便を
お掛けしますがよろしくお
願いします。

【問い合わせ・申込先】
土佐山田まつり実行委員会
事務局(産業振興課内)
☎53・1084

【開催日】8月4日(土)
●踊り子チーム募集
【資格】
衣装振付、演奏等は市民が
親しめるものとします。
【申込期限】6月20日(水)
●ボランティアスタッフ
開催当日に、お手伝いを
してくださる方を広く募集
しています。ご協力をお願
いします。

土佐山田まつり



【料金】
1枚400円(当日500円)
【問い合わせ・申込先】
川上様夏祭り実行委員会事
務局(香北支所内)
☎52・9286

【前売りビール券の販売】
ビアガーデンの前売りビー
ル券(1杯分)を、香美森
林組合・香美市商工会香北
支所・JA土佐香美香北支
所・市役所香北支所で販売
します。

【競技方法】
個人戦および団体戦(3名
1チームとし、交代選手は
2名以内)
●前売りビール券の販売
ビアガーデンの前売りビー
ル券(1杯分)を、香美森
林組合・香美市商工会香北
支所・JA土佐香美香北支
所・市役所香北支所で販売
します。

【開催日】7月27日(金)
●相撲大会参加チーム募集
【開始時間】18時
【場所】大川上美良布神社
神苑地相撲場
【参加資格】
市内在住または在勤の方で
18歳以上の健康な男性
【募集チーム数】10チーム
【申込期限】7月13日(金)
※参加チーム少数の場合は
中止の可能性があります。

川上様夏祭り



全国一斉
子どもの人権110番

高知県地方務局と高知県人権擁護委員連合
会では、学校における「いじめ」や家庭内にお
ける児童虐待など、子どもの人権問題解消に向
け「子どもの人権110番」電話相談の強化週間を
実施します。学校や家庭、友だち関係の悩みご
となど、なんでも相談してください。相談は無
料、秘密厳守で行います。

期間 6月25日(月)～7月1日(日)
時間 平日 8時30分～19時
土・日 10時～17時
電話 ☎0120-007-110

※IP電話からは接続できません。
問い合わせ先
高知地方務局人権擁護課
☎088-822-3503

心の健康相談
心の健康に関するさまざま
な悩みについて、精神科
嘱託医師が相談に応じま
す。プライバシーに配慮
し、秘密は厳守します。相
談は無料です。
※日程等は市民カレンダー
でお知らせしていきます。
【問い合わせ先】
中央東福祉保健所 健康障
害課 ☎53・3173

相談

『そろそろ...はじめてみませんか?』
太陽光発電のある暮らし!」
有限会社 サントップ
(088)872-1122
〒780-0870 高知県高知市本町5丁目5番16号
E-mail: info@suntop-co.jp FAX (088)872-6622
http://www.suntop-co.jp 有限会社サントップ 検索
お見積り・シミュレーション無料で承ります。

広告

アートの窓



市立美術館では、長年、
高知県の美術界を牽引して
きた寺尾孝志さんの回顧展
を開催します。

1936年、高知市に生
まれた寺尾さんは、武蔵野
美術学校(現・武蔵野美術
大学)を卒業後、高知中学
高等学校の美術教師や教頭
として長年生徒の指導にあ
たっていました。

寺尾さんは10代後半のこ
ろより、強い作家意識を持
って制作に取り組み、次々
と新しい表現に挑戦して、

TAKASHI TERAO
寺尾孝志の世界
—静かなるエネルギーの波動—
6月2日(土)～7月16日(月・祝)



▲ブリキの船(1989年)

そのスタイルを変化させて
きました。水彩画連盟展・
二紀会展・新象作家協会展
などでは数々の受賞を重
ね、また県内では、196
5年に高知県展洋画部門の
無鑑査となりました。19
69～73年の間は、立休
作品部門の審査員を務め、
芸術の新しい潮流のリーダ
ーとしての役割も担ってき
ました。

こうした活動の一方で
は、高知市の市民学校の講
師として、市民の方々への

絵画指導も長く続けてお
り、そこから多くの作家が
育ってきています。

今回は、初期のレリーフ
状の立体作品から、晩年の
叙情的な絵画にいたる多数
の作品を一堂に展示しま
す。これまで、断片的にし
か見ることのできなかった
寺尾作品の全容を、皆さま
にご覧いただける展示とな
っています。

寺尾さんの作品に表れて
いる知的なユーモアとク
ールな思索の影に、常に新し
い表現を求めて試行錯誤し
てきた軌跡を読み取ること
ができます。そして、寺尾
さんの芸術にかけた情熱、
その静かなるエネルギーの
波動を、多くの方々にお楽
しみいただきたいと思いま
す。

また、美術館のアトリエ
では、『遙かなるエネルギ
ーのゆくえ』と題して、現
在県内で活躍している作家
や、これからの芸術を担う
若者たちの作品を展示いた
します。どうぞ、併せてお
楽しみください。
皆さまのご来館をお待ち
しております。

吉井勇記念館だより

紫陽花ハーモニカコンサート

記念館では、ちばなハ
ーモニカクラブの皆さんに
よる、コンサートを開催し
ます。『月の砂漠』や『見
上げてごらん夜の星を』を
はじめ、吉井勇作詞の『ゴ
ンドラの唄』などもお聞き
いただけます。

【日時】6月23日(土)
14時～15時

【場所】吉井勇記念館

※参加無料

【講師】橘尚之さん(高新

吉井勇作品紹介

われ假に名づけし今日の紫陽花忌

七きひとの句を誦してかなしむ
(形影抄より)

亡きひととは、祇園の芸
妓で京都市東山区祇園新橋
に営業していたお茶屋『大
友(だいとも)』の女将だ
った磯田多佳のこと。文学
芸妓と呼ばれ、吉井勇をは
じめ谷崎潤一郎、夏目漱石
など多くの文学者との交流

があった。紫陽花は、多佳
が好んだ花である。

現在、大友の跡地には吉
井勇の「かにかくに祇園は
こひし寝るときも枕の下を
水のながるる」と書かれた
歌碑が建てられ、周りには
紫陽花が植えられている。